

経営理念

# 「5つの感謝」

経営理念という難しく感じますが、分かりやすく言いますと「会社が大切にしている言葉」と思ってもらえればいいと思います。経営理念である「**5つの感謝**」ですが、先ず感謝ってどういう意味？です。簡単に言いますと、感謝とは「**愛**」と「**許す**」という意味です。愛だけでは無く、「許す」が合わさることにより受け入れることができます。これが感謝の意味です。5つある感謝ですが、これは私達会社が永続して取り組んでいくことです。

1つ目が「**お客様に感謝**」です。私たちが存在しているのはお客様がいるからです。お客様に見放されるとお店や会社は倒産します。常にお客様の目線になってお客様に喜んでもらうてください。そして、お客様に愛情を持って下さい。

2つ目が「**従業員さん、社員さんに感謝**」です。私達は、皆で共に歩いて行くという意味です。ですから蒲公英に好き嫌いは存在しません。成長の妨げになるのは好き嫌いです。私は従業員さん全員のことが好きです。全員が一致団結して同じ方向を向く！従業員さんに感謝です。

3つ目が「**取引業者さんに感謝**」です。取引業者さんがいないと私達は仕事が出来ません。生産者さんも業者さんです。食材を売ってもらい、それを私たちが調理して、お客様に喜んでもらう。業者さんを大切にしない会社、お店さんが結構あります。ですから逆に私たちが珍しいと思います。私達は業者さんとも、一緒に歩いて行こう。そういった考えです。

4つ目が「**家族に感謝**」です。親 兄弟 家族に対して、なかなか「ありがとう」が言えないですね。これをしっかり伝えて行こうと、いうことです。やはり、家庭がうまくいっていないと人生が楽しくないです。仕事もおろそかになってしまいます。ですから、家族に感謝。「家族に愛を与える」「許す」「受け入れる」なのです。

5つ目が「**自分に感謝**」です。やはり「愛する」「許す」「受け入れる」というのは、自分のことが嫌いであればできません。自

分のこと好きですか？自分のことが好きな人は、自分を信じる自信を手に入れることができます。「自分に感謝」「自分を愛する」このことを悩む人がいます。ですが、どんなことでも良いのです。自分のことが好きになれるのであれば、どの部分でも良いと思います。

人間には長所と短所が絶対にあります。この長所と短所は50対50、半々なのです。私にも長所と短所があります。皆必ずあります。いけないことは、短所にばかり目がいくことです。蒲公英では、長所にもしっかりと目を向けます。私が従業員さん全員を好きと言ったのは、長所と短所は半々だということを知っているからなのです。必要のない人間などいません。私達が産まれてきたのは、絶対に必要だから産まれてきたのです。ただ、自分は自分で愛してほしいのです。こうやって「5つの感謝」を目指す。飲食業を通して実践する。単に調理をするだけでは駄目なのです。単に接客をするだけでは駄目なのです。**最終的に5つの感謝を達成する**。これが株式会社蒲公英が大切にしていること、株式会社蒲公英の経営理念です。

では、経営ビジョンとは？何かと言いますと、それは目標のようなものです。

目標も大切です。我々の目標は「**地域1番店**」です。皆さんには、この目標に向かって頑張ってもらっています。その先には直営「**30店舗**」という目標もあります。現在、「専務・常務・課長」の役職しかありません。この先、統括マネージャーや統括部長などといった役職をつくりたいと考えています。そのためには「30店舗」必要なのです。30店舗の中には海外での出店も考えています。こういった目標・ビジョンを持っており、大切であると考えています。勿論、出店のする、しないは相談での決定になります。一存ではありません。

全てはお客様の「おいしい」と「笑顔」のために、私達はホスピタリティー(思いやり・おもてなし)の精神を追求しイノベーションし続けます。



何故私がこういった考えに至ったのかと言いますと、先代がこの蒲公英という会社をつくったのが32年前です。学生であった私は友人に両親の職業を聞かれ「居酒屋」であると答えた際バカにされ、何か恥ずかしい気持ちになり、同時に悔しい気持ちにもなったのです。そういった気持ちが根底にあるのです。ですから「**絶対にいい会社をつくらう**」と思ったのです。皆さんにも家族があり、子供さんのいる従業員さんもいます。その子供さんが「お父さんの仕事何やってるの?」と聞かれた時に「居酒屋」ってバカにされるような会社にしたくないのです。その為にはどうすればよいのか?やはり地域1番店を創る事です。皆が一致団結している事です。そして、上を目指し働いている人が輝いているかどうかです。

私達の飲食店、居酒屋は社会的地位が低いかもしれませんが、私は居酒屋の社会的地位の向上を本気で思っています。居酒屋の社会的地位向上が私の使命です。「**蒲公英ってすごいな**」って言われたいのです。それが私の夢です。ですから、普通の居酒屋とは違うのです。

アメリカ第16代目大統領リンカーンの言った言葉で、「木を切るのに8時間差し上げます」と言われたリンカーンは「6時間斧を磨く」と答えたそうです。何が言いたいのかと言いますと、限りある人生で近道は無い、基本と基礎が大切で、いきなりは無理だということです。30店舗の出店も海外出店もいきなりは無理です。私一人の力など、たかが知れています。ですから今私は目標を達成するために斧を磨いているのです。仲間を集めているのです。そして、残りの2時間で目標を達成させていきます。そのために、**皆さんの力が必要なのです**。

30年31脚って知っていますか?男女入り混じり、年齢も異なります。背の高い人、低い人。足の速い人、遅い人。得意不得

意も違います。体の小さな人は、引っ張られるかもしれません。しかし、頭がとても良いかもしれません。様々な人やタイプがいます。だから、助け合いです。会社も同じです。先ほど伝えた「長所と短所は半々」です。短所が目立つのは駄目です。やはり長所を伸ばしていかなければなりません。そして、目標に向かって人たちは礼儀も正しいです。

飲食業、居酒屋は挨拶や身だしなみ等がおろそかになる傾向があります。私は、社会的地位の向上が使命なので、こういったこともきちんとできる会社、従業員さんを望んでいます。そういったことも含め、**皆さん地域1番店! 地域1番店を創ろう!!**です!!「お前の会社すごいな!」「お前のお店すごいな!」私は、そういうふうにもってほしいし、言ってもらいたいのです。

蒲公英という会社は一致団結して「地域1番店」や「5つの感謝」などを目指しています。是非一緒に頑張りましょう!勿論、今は出来ないこともあります。それは、斧を磨いているということです。斧を磨いて**共に笑い、共に成長する**。みんな一緒に頑張りていきましょう!



代表取締役  
藤田 順也  
20年目  
O型/きり座  
大阪出身  
動物占い  
ゾウ  
(孤独で努力を惜しまない人徳者)